

国防を考える会
会報
2024.1
第4号

雉とさくら



発行/令和6年1月1日

国防は 最大の福祉 である

年頭あいさつ

国防を考える会 会長

高橋 忠義



明けましておめでとうござい
ます。平穏で平和なお正月を迎えら
れたことを会員の皆様とともに慶
びたいと存じます。これも自衛隊
の皆さんが今の時も日本の平和
を守るため、日本周辺や海外にお
いて国家防衛のために粛々と任務
を果たしてくださっているおかげ
であり、年頭にあたって、まずそ
のことに心から感謝いたします。

さて、昨年6月に「国防を考え
る会」発起総会を執り行つて以来、
約半年が過ぎました。この間、会
員の皆様の御理解とご協力をいた
だき、役員一丸となって活動に邁
進してまいりましたが、大きなト
ラブルもなく諸行事を行うことが
できました事を衷心より感謝申し
上げます。お陰様で法人会員12団
体を含む330人を超える会員に
ご入会いただきましたこと、重ね
て御礼申し上げます。ただ、今年
の1月に計画しておりました「第
1空挺団降下訓練始め」の研修を
部隊側の都合により中止せざる
を得なくなったことに関して、会

員の皆様にご迷惑をお
かけしましたことをお
詫び申し上げますと
もに、ご理解いただきま
すようお願い申し上げ
ます。部隊研修につい
ては改めて3月に和歌山に所在する
陸海空自衛隊の研修等を行う計
画ですので、奮ってご参加いた
だきますようお願いいたします。

昨年から、世界情勢はますます
混沌としてきており、ウクライナ
戦争は2年を超え3年目を迎え
ることになります。また、イスラ
エルとテロ組織ハマスの戦いは終
わりの見えない状況になってきて
おり、国際的な我が国の立ち位置
も難しい判断を迫られることにな
りそうです。翻って我が国周辺の
情勢も予断を許さない状況である
ことは周知の事実であり、これら
の情勢を踏まえ、国防体制は防衛
費の増額により着実に強化されつ
つあります。一方で、自衛隊の隊
員不足は危機的状況になってお
り、昨年度は退官隊員が約1万5
000人、入隊隊員は約1万人と
約5000人減という状況であ
り、本年度はさらに悪化すると予
想されています。防衛省は緊急避
難的に昨年10月に定年延長を実
施しましたが、これも焼け石に水

だと思えます。この状況は当面続
くと考えられ、抜本的に隊員確保
の仕組みを変えていくべきだと思
います。私案ですが、警察、消防、
海上保安官等の保安警備職に就
職する前に必ず、自衛隊に入隊し
1〜2任期(2〜5年)勤めたの
ち、それぞれの職に就くような制
度はできないものかと思えます。
いずれにしても、我々自衛隊支援
団体はさらに募集支援に力をいれ
ていかなければなりません。具
体的には青少年に対して、自衛隊を
知ってもらつた活動を実施してい
きたいと考えています。昨年は、弊
会佐藤理事が主催している「空の
お仕事」教室に自衛隊枠を設けて
もらい、奈良基地から空自のパイ
ロットをお招きし、参加者に空自
の空のお仕事について説明してい
ただきました。反響は大きく、今
年も継続実施していきます。さら
に、今年は国防会が中心となり、
アライアンスパートナー、阪神基
地隊、地方協力本部などとともに
「海のお仕事」バーションを開催
したいと考えています。このよう
に地に足の着いた地道な活動こそ
支援団体が力を入れていくべき活
動だと考えています。今年も皆様
のご理解とご支援をよろしくお願
いいたします。

英霊顕彰と平和への祈り

大阪ゆかりの10万5665柱の英霊をお祀りする

大阪護國神社

家内安全・災除・初宮詣等の御祈禱や本殿での挙式、
地鎮祭・安全祈願祭等の出張祭典も承ります。



住所 大阪市住之江区南加賀屋1丁目1番77号 ☎ 06-6681-2372
HP <https://www.osakagokoku.or.jp>



自衛隊 部隊紹介

陸上自衛隊大津駐屯地



重迫撃砲の装填

大津駐屯地がある滋賀県大津市は、日本一大きい湖である琵琶湖の南西に位置しています。大津駐屯地の前身は、昭和17年に発足した水上機練習航空隊の大津海軍航空隊であり、戦後は、米軍駐留を経て、昭和34年4月に陸上自衛隊大津駐屯地として創立され、以後様々な変遷を経ながら中部方面混成団本部と混成団隷下部隊である、第四陸曹教

育隊、第一〇九教育大隊等が駐屯しています。第四陸曹教育隊は、陸曹教育を担任しており、部隊において真に役立つ強靱な准曹の育成を目標として、創意工夫により教育の質的向上を図りながら各階級に応じた知識及び技能を習得させており、各教官は、第四陸曹教育隊の指標である「俺を見よ、俺に続け」の精神を体現し、自らが活模範となり厳しくも愛情ある教育を実施しています。

第一〇九教育大隊は、新隊員教育及び予備自衛官補の教育を担任しており、各種教育の質的向上を図りつつ、誠実な心を持った任務遂行に役立つ自衛官の育成に努めています。特に新隊員についてはこの大津の地が自衛官としての第一歩を



防護マスクの装面

踏み出す重要な場所であり、その任務の重要性をかみしめながら各教育を実施しています。また、大津駐屯地では、毎年4月下旬に実施する創立記念行事をはじめとした、隊員家族や一般の方に大津駐屯地を親しんでもらえる各種催しを行っています。併せて、高校・中学生に対する駐屯地への宿泊を伴う生活体験なども行っており、大津駐屯地及び自衛隊への理解・興味を深めていただいています。これからも各種教育及び地域との連携を実施していきますので引き続きよろしくお願ひします。



部隊行進



武装して走る隊員



懐石料理 **徳**

四季折々の旬の味覚をお集まりの場所までお届けします

ご注文はお電話またはWEBで **0120-63-0149**



大阪防衛協会青年部会
相談役 鷲岡 和徳

自衛隊員 手紙

からの



北川 圭祐

航空自衛隊幹部候補生学校
一般幹部候補生 空曹長

私が自衛隊に興味を抱いた理由は両親の影響が大きいです。母は防衛大学校、父は航空学生出身であり、人一倍幼い頃から自衛隊関係の方にお世話になる機会が多かったと思います。そんな生活の中で自衛隊への憧れや魅力に惹きつけられていきました。大学受験の際に進学先として防衛大学校への進学を志すには十分すぎる理由でした。

両親の背中を追って入学した防衛大学校入校後の4年間では様々な経験をする事ができました。卒業後は幹部候補生を経て、幹部自衛官になる者としての知識、道徳の基礎を学ぶことができたと思います。2学年進級後は航空宇宙工学科に在籍し航空機に関する知識はもちろん、今後注力していくべき宇宙技術につ

いて専門的な知識の習得に励みました。時には辞めたいと考えることもありましたが同期の支え合いもあり乗り越えることができました。陸海空の垣根を越えた同期との横の繋がり、学年という壁を越えた縦の繋がりには私にとって一生の財産です。防衛大学校卒業後は航空自衛隊幹部候補生学校に入校し初級幹部になる者としての基本教育を受けています。ここには一般大学出身者、部隊経験者、陸海自衛隊出身者などの様々な経歴を持つ同期がいます。この学校では「自ら考え判断して行動する航空幹部自衛官」を教育理念にしており、この理念を体現するために切磋琢磨し、日々の教育訓練に励んでいます。

私はこの学校を卒業し防衛大学校と航空自衛隊幹部候補生学校での約5年の生活を経てこれから部隊に配属されます。この期間の努力の結果が実るかどうかは今後の自分自身にかかっています。航空自衛隊の一員として国防という職務に誇りを持ち、日々励みます。

「自ら考え判断して行動する航空幹部自衛官」を教育理念にしており、この理念を体現するために切磋琢磨し、日々の教育訓練に励んでいます。私たちが区隊が一つしかなく、24人で日々訓練に励んでいました。人数が少ない為助け合いや協力することの重要性を感じました。辛くて苦しい時、嬉しい時、楽しい時に大切な仲間と過ごせた事が最高の思い出です。区隊長からの要望事項であった「〇〇に勝て」に従い、昨日の自分に勝てる様、努力し続けま



西岡 采音
大津駐屯地 第109教育大隊
第315中隊2等陸士

入隊した頃は、家族と離れて暮らすことが寂しかったです。しかし、同期と共に努力する日々は、楽しさも有り、良い思い出になりました。国防を任務とする自衛官は、国民の信頼を失うことがあってはなりません。そのためにも、仲間のことを信頼し、思いやる事が大切だと学びました。今後も前に向かって努力を続けたいと思います。

入隊した頃は、家族と離れて暮らすことが寂しかったです。しかし、同期と共に努力する日々は、楽しさも有り、良い思い出になりました。国防を任務とする自衛官は、国民の信頼を失うことがあってはなりません。そのためにも、仲間のことを信頼し、思いやる事が大切だと学びました。今後も前に向かって努力を続けたいと思います。



大井 遥奈
大津駐屯地 第109教育大隊
第314中隊2等陸士

着隊から毎日一緒に居てくれた同期には感謝の気持は苦しいこと、楽しいこと色々ありましたが班員が励ましてくれたのでどんな事も乗り越えることができました。また、初めのうちは不安でいっぱいでしたが戦闘訓練、総合野営の25km行軍を終えて達成感を味わうことができました。後期では環境が変わりますが、気持ちを新たに頑張ります。

着隊から毎日一緒に居てくれた同期には感謝の気持は苦しいこと、楽しいこと色々ありましたが班員が励ましてくれたのでどんな事も乗り越えることができました。また、初めのうちは不安でいっぱいでしたが戦闘訓練、総合野営の25km行軍を終えて達成感を味わうことができました。後期では環境が変わりますが、気持ちを新たに頑張ります。



山下 蔵之助
豊川駐屯地 第109教育大隊
第316中隊2等陸士

加藤 志伸 河野 克俊

防衛省に特化したFP

無駄な保険に加入しない為に
お気軽にご相談ください

【相談料無料】

株式会社proteger

TEL ... 045-534-3059 Email ... info@proteger.jp

〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-5-17 横浜NSビル802



Webサイトはこちら



代表取締役社長
加藤 志伸



特別顧問
河野 克俊

行事参加レポート 9月→12月

中部方面隊創隊 63周年記念行事

10月8日、伊丹駐屯地にて中部方面隊記念行事に参加しました。

日本は今、台湾有事や北朝鮮による弾道ミサイルの発射など、国家の安全保障上、戦後最も危険な状況にあると言えます。そのような中「日本を守るために何かできることはないか」と日頃思っていた私は、「国防を考える会」の趣旨に賛同し入会いたしました。

このたび、役員の代理として記念行事に参加させていただいたことは、誠に貴重な体験であり終始感動の連続でした。各部隊による一糸乱れ



観閲式



祝賀会食での鏡割り

め観閲行進では、国防を最前線で担う自衛隊の方々の凛とした姿勢と結束力の強さを目の当たりにすることができました。そして戦車隊の74式戦車は、記念行事では最後のお披露目となり、貴重な機会に立ち会えたことは誠に幸運でした。ただ、74式戦車の空砲は、耳をつんざく凄い音で全身に緊張が走りました。少しの時間でしたが、自衛隊の貴重な訓練の一端を見学することができ、改めて自衛隊の厳しさや重要な役割を実感しました。また、その後の祝賀会食では雰囲気が一転し、自衛隊員の方々と親睦を深めるとともに尊敬する佐藤正久参議院議員との2ショット写真は思い出に残る写真となりました。

記念行事に参加させていだき、私たちが安心して日常生活が送れるのも、自衛隊の方々が国民の生命と財産を守るため365日24時間奮闘いただいているおかげであると痛感いたしました。自衛隊の皆様から感謝と敬意を表します。最後に入会間もない私に、このような貴重な機会を与えてくださった高橋会長に心から感謝申し上げます。

第15回特攻勇士慰霊祭

(会員 荻本文人記)

国防を考える会の皆様、10月26日の特攻勇士慰霊祭に際しては、皆様の全面的かつ献身的なご支援により無事催行する事が出来ました。衷心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、「特攻勇士の像」の建立は、大阪芸術大学の教官・学生を中心として発足した「日本人の心を伝える会」から、財団法人「特攻隊戦没者慰霊顕彰会」へと引き継がれ、現在も全国の護国神社に建立する努力がなされております。

ここ大阪護国神社に於いては、平成21年10月24日に像除幕式と第1回特攻勇士慰霊・顕彰行事が挙行され、本年度15回目の催行となりました。現在、大阪府下出身の特攻勇



加賀本会長

士515柱と、同様の特攻精神で戦われた石頭予備士官学校生徒13柱を加えた計528柱が合祀されております。

この特攻勇士の像には、「高なる心で、ただ一筋に愛する者のため、「俺達が死んで日本を守る」と「特攻」に身を捧げ、今も、遥かなる雲の彼方に、深い海底の墓標に眠る「特攻戦士」の「御霊」をお迎える「慰霊碑」を建て、いつまでも感謝の真心を捧げ、語り合いたいのです」との一文が記されております。

この慰霊・顕彰行事は、祖国のために一身をなげうたれた英霊に哀悼の誠を捧げるものであることは当然であります。更に大切な事は、現世に生きる我々が、英霊が思い描かれたであろう世界に誇れる日本人となっているかどうかを推し量り、自戒・自励の原点とすべき有意義な行事であると考えております。

また、パーベキュー式の直会も特攻勇士達を偲びつつ、御霊と共に参加者の心を一にする有意義なものであったと思料します。今後ともご協力とご支援の程宜しくお願い致します。

同じ志を持つ同志組織として共に手を携えて祖国日本の安寧・発展の為に頑張りますよ!! (特攻勇士顕彰会兼く近畿借行会 会長 加賀本昭雄記)



直会 (パーベキュー)



中部方面音楽隊による演奏

空挺高野山慰霊祭

9月10日、和歌山県高野山に於いて空挺同志会主催による慰霊祭が挙行されました。

弊会からは高橋会長、私、小山が参列し、蓮花谷不動院から一の橋「空の碑」まで第3音楽隊の先導で約700mをご遺族、

習志野から現職空挺隊員、参列者と共に大行進し、その後「空の碑」墓前にて納骨式、読経、焼香が行われました。空挺の絆



ます。毎年行われるこの慰霊祭は私達に仲間の絆の大事さを教えてくださいます。
(統括委員長 小山みどり記)

泉州警船神社 (航空神社)例大祭

9月20日、泉州警船神社(通称・航空神社)に於いて例大祭が斎行されました。神事、餅まきに続いて祝賀飛行が執り行われ、境内茶室「飛雲庵」ではお茶が振るまわれました。



国防会からは会長代理として内藤副会長、小山統括委員長が参列されました。この日は我が国において戦前まで「航空日」と呼ばれ、国を挙げてお祝いをしていた日であり、全国各地で航空ショーが開催され、そ

れによって「航空日本」という言葉が生まれました。航空神社では毎年曜日に関わらず旧航空日である9月20日に例大祭と祝賀飛行を執り行っています。皆様是非ご参列ください。
(理事(航空神社宮司) 佐藤暢彦記)

八尾駐屯地創立69周年・中部方面航空隊創隊61周年記念行事

10月29日、清々しい秋晴れのもと、大阪府八尾市に所在する陸上自衛隊八尾駐屯地の周年行事に、国防を考える会の会員として同会の佐伯理事とともに参加させていただきました。中SAM発射装置や近SAMなどの車両装備に加え、陸上自衛隊としては珍しく64式7.62mm小銃など数々の装備品展示や、機動戦闘車による迫力満点の空砲射撃を含めた模擬戦闘訓練展示、UH-1、OH-1、AH-1、CH-47など13機ものヘリコプターの編隊による展示飛行など、どれも興味深く、また練度の高い素晴らしい展示を間近で観ることができ、とても圧倒されました。さらに、阪神タイガースのアレ(優勝)に因んだ、UH-1の特



別塗装機「とら軍曹」の展示など、大阪らしく趣向を凝らした企画もあり、子供から大人まで記念行事を楽しむことができましたと思います。
日曜日にも関わらず、朝早くから行事運営に携わって下さった隊員の皆様に感謝！。日頃の訓練の成果が見事に発揮された、良い記念行事でした。
これからも、我が国の防衛を担う八尾駐屯地及び中部方面航空隊の皆様をしっかりと応援し、支えて参ります！
(会員 中村友哉記)

海上自衛隊徳島基地 開隊65周年 陸上自衛隊北徳島分屯地 開設14周年記念行事

11月17日、高橋会長・小山統括委員長と3名で早朝6時に大阪を出発し、四国・徳島まで向かいました。出発時雨天の為、現地での天候が心配でしたが現地に着く頃には雨も止み記念行事日和になりました。
到着後すぐに殉職者慰霊碑に参拝し式典会場に向かいました。今回は関係者のみの式典であった為、約150名の参加でした。祝賀飛行は陸上自衛隊UH-1の編隊飛行の後、海上



左から戸田第202教育航空隊学生隊長、高橋会長、稲崎徳島教育航空群司令、細田徳島地方協力本部長

自衛隊SH-60Kに続き、TC-90 3機による編隊飛行でした。
祝賀会食での地元自衛隊協力団体「はやぶさ会」のご祝辞のなかで、同会の会長は基地所在地の松茂町の町長なので「はやぶさ会入会申込書」は町役場の受付に置いていと紹介されました。全国の基地所在地の自治体も松茂町をモデルにすれば支援の輪も広がると思いました。
翌日は一般開放とのことでしたので、陸上自衛隊や海上自衛隊の装備品展示に沢山の募集対象者が来る事を祈り基地を後にしました。
(理事 佐伯宗平記)



入港歓迎行事
(中央 川下 第42掃海隊司令、
右 黒田 阪神基地隊司令)

「統括委員長 小山みどり記」

加の子供達も乗員の説明に目を輝かせていました。

須賀から緊急出港するなど大活躍の艇です。特別公開にご参加の皆さんも乗員の説明に目を輝かせていました。

為、黒田全彦阪神基地隊司令、

**掃海艇「つのしま」
赤穂港入港歓迎行事**

12月9日、掃海艇「つのしま」

艦艇特別公開で初めて潜水艦内部を見学し狭い艦内での隊



阪神基地隊開隊71周年記念行事

にしたいと強く感じました。
(副会長 内藤強志記)

「飛行甲板で艦載ヘリのパイロットであった高橋会長が説明されるなど貴重な体験をいたしました。ここで体験させていだいた事を今後の隊員募集の糧

**海上自衛隊阪神基地隊
開隊71周年記念行事**

12月2日、国防部

員の任務に対するご苦勞を思いました。また護衛艦「やまぎり」飛行甲板で

アライアンスパートナーと共に

呉江田島研修レポート

この度、「市民と海上自衛隊の集い」は呉江田島一泊研修旅行を実施しましたが、大幅に定員に満たなかったため、弊会顧問の高橋忠義氏が会長を務める「国防を考える会」に協力を要請し、その結果、総勢35名で10月14日に神戸を出発しました。その日は、休日にもかかわらず、潜水艦と潜水艦教育訓練隊の施設を見学させていただくことができ、その後の五月荘での意見交換会には植田康照第一潜水隊群司令、佐志倫郎潜水艦教育訓練隊司令にご来臨を賜り、参加者に対して潜水艦のお話をいただきました。特に潜水艦乗りを希望している中学二年生は群司令と親しくお話ができたことに感激していました。彼にとって一生の思い出になったと思います。同じく、過去に潜水艦乗員を熱望しながらこの研修を機に再チャレンジ



潜水艦

市民と海上自衛隊の集い



幹部候補生学校：赤レンガ

ジする決意を固めた参加者もいました。この二人が将来潜水艦乗りとして活躍するのを楽しみにしています。こういった活動こそが我等支援団体の本来なすべき事、研修のあるべき姿と改めて感じました。

習日は江田島（幹部候補生学校等）を見学し、全員無事故で神戸に帰ってきました。また次の機会も「国防を考える会」と協力して研修旅行を企画したいと考えております。ご参加の皆様ありがとうございました。
(市民と海上自衛隊の集い 会長 石井泰介記)

舞鶴海軍カレー

日本一を目指した圧倒的な牛肉のボリューム

艦艇の厨房から本物の味をお届けします

舞鶴海軍カレー

やや辛口

定価 650円
1人前・200g

中辛



販売元:スマイルSS TEL:06-6195-1592 URL <https://www.hayashi-sp.co.jp/>

第8回1000人文化祭

NPO法人「希望の居場所」主催の第8回1000人文化祭が10月15日に開催されました。TED形式プレゼンショーで11名が、熱く語りました。今回のテーマは、「リボンチャレンジ」(転機)。



千人文化祭(上野崎副会長の発表)

と題して、日本が今置かれている国防の「転機」を語りました。

また、ブースでは、カリーや自衛隊グッズを販売しました。多くの来場者に「国防を考える会」が認知される機会となりました。

1000人文化祭は、アイデアや夢を語り、共感と支援の輪を広げていきます。そうして、化学変化を起こし、社会を進化発展させることを目論んでいます。

(NPO法人 希望の居場所 理事長 前田省二記)

パール博士献花祭

11月25日、近畿偕行会、京都偕行会主催により京都霊山護国神社において「パール博士顕彰献花祭」が斎行され、高橋会長、私、小山が参列いたしました。パール博士は俗称「東京裁判」において判事全員一致で被告達へ有罪判決を下すことを目指す動きに対し、これに反対した勇氣ある判事です。「平和に対する罪、人道に対する罪」などは事後法であり、この裁判は不法である。」と1275頁にわたる日本無罪論を説かれて被告全員の無罪を主張されま



パール博士献花祭

した。この顕彰献花祭は今年で26回目を迎えました。これからも偉大なるパール博士のご功績をアライアンスパートナーの近畿偕行会と共に弊会も顕彰し続けていきたいと思えます。

(統括委員長 小山みどり記)

全国ソロモン会関西支部 第六回戦歿者慰霊祭

全国ソロモン会とは大東亜戦争中、ビスマーク・ソロモン群島方面の戦域に従軍した陸軍第十七軍並びに海軍第八艦隊等隷下各部隊の戦友会(結成59年を迎える)です。

昨年11月11日に大阪護国神社の本殿において関西支部第六回慰霊祭を斎行させていただきました。ご来賓として近畿偕行会、国防を考える会、関西白鷗遺族会、板垣退助先生顕

彰会の代表の方々に参列を賜り、また当会と長年にわたり協力関係にある特定非営利活動法人JYMA

日本青年遺骨収集団の大学生を含め33名の方々のご参



全国ソロモン会関西支部 第六回戦歿者慰霊祭

列をいただきました。誠にありがとうございました。皆様のご参列は、昨年は「ブーゲンビル島第二次タロキナ作戦」から八十年という節目に当たり會員一同心を一つにして

英霊に想いを馳せました。11月は七五三のお祝いとなり神社は忙しい時期です。子供たちが嬉しそうに千歳飴を持って本殿からびよこびよこんと跳ねながら出てくる。そんな子供たちの姿を見て、神職の微笑んだお顔が印象的でした。我が国の平和に心から感謝しこの平和がいつまでも続くよう努力するとお誓いした慰霊祭でした。

(全国ソロモン会 関西支部 支部長 河合正雄記)

スウェーデンより 環境にやさしい水だけのエコクリーニング！

水だけで雑菌を99%除去するお掃除用品

GOOD DESIGN AWARD 2017年度受賞

感染予防のできるお掃除をご提案致します。

株式会社 ACT JAPAN

〒544-0001 大阪府大阪市生野区新今里 4-5-15

TEL: 06-6757-2701 FAX: 06-6757-1860

担当 岡 雅宣 080-3801-6761

ITの事なら何でもお任せください

思っている以上に安く出来ます！

ホームページ、お買い物サイト Webアプリ、自社お役立ちツール システム、サーバー、クラウドなど

子供教室(4歳と7歳)

Biosignal Co.,Ltd. バイオシグナル株式会社

072-657-7410

info@biosignal.co.jp

〒567-0826 大阪府茨木市大池1丁目2-5

研究協力や、エビデンス作成、健康管理事業などご相談 (代表は、医学博士、循環器専門医)

第98回・第99回 黒田裕樹の歴史講座

「第98回黒田裕樹の歴史講座」並びに「第99回黒田裕樹の歴史講座」が、令和5年9月24日(日)と同年11月26日(日)の午後2時からそれぞれ貸会議室プランセカンスにて行われました。

今回の演題は「日本古代史その6 ～平安京と摂関政治～」並びに「日本古代史その7 ～院政と平氏の隆盛～」であり、日本古代史シリーズの最後となる平安時代の歴史を2回に分けて詳しく紹介しました。

98回・99回の大きなポイントは、奈良時代にも存在した「タタリ」の恐ろしさでした。98回では菅原道真が怨霊と化して様々な災厄をもたらしたことが現代にまでつながる「天神信仰」につながることで、さらに99回での令和6年の大河ドラマと関わりの深い「源氏物語」とタタリとの意外な関係など、当時の貴族の「怨霊への畏れ」がよく分かる内容とな

容となりました。

また、98回で



「弘仁・貞観文化」、99回では「国風文化」といった平安時代を代表する文化が、弘法大師並びに伝教大師への深い信仰心や、仮名文字の発達とそれに伴う文学作品の隆盛など様々な側面を持っていること、さらには仏教がそれまでは皇室や貴族など身分の高い人々の信仰を集めていたのが、いわゆる「末法思想」の普及によって一般庶民にも広がりを見せたことなども大きな意味がありました。

平安時代と言えば摂関政治の繁栄が有名ですが、その背景として「藤原氏が天皇と縁続き」外祖父になることは広く知られているもの、もう一つの大きな理由として荘園などの「経済的な事情」があり、後には院政、さらには平氏政権を支える後ろ盾になったことも重要な視点で

した。

その一方で、武士の誕生が「朝廷による軍隊の廃止」という国防の意識の低下によるものであることや、平安時代にもあった「異民族による我が国への侵略」をめぐる「平和ボケ」の問題は、今の私たちにとって決して他人事ではありません。「国防を考える会」に所属しているからこそ、複雑な世界情勢の中で我が国の安全保障を確保するためにも、歴史を詳しく学ばねばならないと思います。

さらには、兄弟や親子など骨肉の争いとなってしまう「保元の乱」が起きた背景に「院政が原因となった強引な皇位継承」があったことや、「平家にあらずんば人にあらず」とうたわれた平氏政権に秘められていた「ビジョン」を持てなかったがゆえの悲劇など、約400年間続いた平安時代には現代につながる大きな教訓がたくさんあります。

次回の「黒田裕樹の歴史講座」はついに「第100回」を

迎えます。令和6年1月27日(土)午後2時からいつもの貸会議室プランセカンスにて「プロパガンダは近現代史だけとは限らない」と題して行います(土曜日の開催になりますのでご注意ください)。近現代史以外にも散りばめられている悪質なプロパガンダの数々を、古代史から順にいつもの黒田節で明解に分かりやすく紹介しますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております!



第100回 黒田裕樹の歴史講座「プロパガンダは近現代史だけとは限らない」

日時: 令和6年1月27日(土) 午後2時より ※土曜開催です

会場: 貸会議室プランセカンス 大阪市淀川区西中島4丁目2-26 天神第一ビル6階

Osaka Metro御堂筋線西中島南方駅および阪急京都線南方駅下車すぐ

資料代: 2,000円(高校生以下は無料、その他学生割引あり)

※国防を考える会の会員は1,000円、高校生以下および国防会青少年会員は無料

主催: 国防を考える会・正しい歴史を伝える会

後援: 授業づくりJAPAN・新聞アイデンティティ

ジョージの政治講座

第2回

我が国の左派の歴史と実態

国防会でしか聞けない

―彼を知り己を知れば百戦殆つからず―



11月18日、第2回ジョージ

の政治講座「戦前の日本共産党と旧社会党勢力の源流」を開催しました。会場が満席になる程の皆様からの熱意に国防会としても大いに励まされた時間となりました。講座では多くの御質問もいただき、また元防衛副大臣佐藤章前衆議院議員ならびに、元防衛大臣政務官大西宏幸前衆議院議員からも祝文を頂戴しました。終了後に国防会事務所にて開催した懇親会にも多数の御参加者があり大変盛り上がりました。ここであらためて御礼を申し上げます。

「防衛予算の拡充や我が国政府の安全保障政策に反対する日本共産党や旧社会党勢力のことを知らずして、どうして我が国を守っていけるのか」という視点からのシリーズです。

現在の日本共産党は、結党

101年と喧伝をする割には戦前の自党の歴史についてただひたすらに弾圧の中で平和と民主主義を守ってきた唯一の政党などと主張するだけで、その具体的な経緯については、当時の委員長らの氏名さえ触れようとしません。

戦前の日本共産党を、重鎮から時期尚早と反対される中で若手の独走で設立された第一次共産党、福本和夫らの慢心から壊滅する第二次共産党、この時点から後の旧社会党勢力の源流となる山川均らは共産党を離れます。そして一般

党員からいきなり委員長になった田中清玄らの武装共産党、特高警察のスパイが委員長となる官製共産党、そして宮本顕治らのスパイ査問殺人事件で終焉を迎える非常時共産党など、その経緯をお話し

ました。

我が国の左派は諸外国に比べて愛国心の無さという点において他に類をみないという特徴があります。

その要因の一つが、共産党と社会主義勢力の誕生の順番が諸外国と逆であるということです。

諸外国においては、社会主義勢力が従前から存在し、その経験と土壌がある中で共産党が誕生してきましたが、我が国においては、共産党が先に誕生し、その中から社会主義勢力が誕生しました。明治期に社会民主党と日本社会党は存在しましたが、それぞれたった1日や1年で解散していますから、経験と土壌とは言えません。

戦前の左派勢力の組織的活動は、昭和12年の人民戦線事件で終わりますが、次回の第3回ジョージの政治講座では、昭和20年から25年の出来事に焦点をあて、「左派勢力とGHQの動向」と題してお話する予定です。
昭和22年2月1日からのゼ

ネフルストライキが計画される中、実に全勤労者の約半数の国民が、日本共産党を支持する労働組合に加入していた時代。そして阪神教育事件などに代表される出来事や、日本共産党のいわゆる50年問題までの内容となりますので、皆様の御参加をお待ちしております。



次回予告

令和6年2月17日(土)
「昭和20～25年 左派勢力とGHQの動向」

住まいのパートナー
株式会社 ヒラク
 伊丹市中央2丁目2番16号
TEL: 072-785-5507
<http://www.e-hiraku.com> 自衛隊割引あり
 総合不動産
 新築分譲 不動産売買 賃貸 賃貸管理 リフォーム
 伊丹ホール前 黄色い看板が目印

令和5年3月21日19時から放送
 関西テレビ『ちゃちゃ入れマンデー』で紹介されました
 厳選された鰹と昆布でつくる出汁が自慢の
京・カレーうどん 京都・銀閣寺
お多やん
 〒606-8417京都市左京区浄土寺西田町72番地3 ☎075-275-4974
 営業時間 11:00~16:00/17:00~22:00L.O21:30/水曜日定休


近畿偕行会
 特攻慰霊顕彰会
 会長 加賀本 昭雄

平和を願う、英霊の鎮まる社
大阪護國神社
 〒559-0015 大阪市住之江区南加賀屋1-1-7
 電話 06-6668-1237 2

国防を考える会
 会長
高橋 忠義



賀年 謹新
 自衛隊と共に
 2024 辰



戦役者の聖霊と崇高な精神を“今”に伝える。
関西白鷺遺族会
 株式会社 SAMURAI 代表取締役
 会長 山田 正克
 〒606-8385 京都市左京区川端御池上ル東側橋本町23番地
 SUMRAIビル2F内
 TEL 075-771-3289 FAX 075-771-3288
 URL ht tp://kansai-bakuhohizokukai.jp/

海上自衛隊を励ます会
 潜水艦はくりゅう後援会
海 励 会
 55503 HAKURYU
 会長 橋本 利昭
 HP : http://kaireikai.main.jp/



市民と海上自衛隊の集い
 会長
石井 泰介
 事務局 北野
 神戸市西区天が岡35-6
 携帯：080-3866-4695
 kit-kat@gaia.eonet.ne.jp



自衛隊撰津協力会
 名誉会長
辻井 正房

関西水交会

南木倶楽部全国
 minaki club-zenkoku
 みなぎ たかはる
南木 隆治
 〒580-0022 大阪府松原市河合二一六六
 電話/FAX 071-333-3394 七

ALL JAPAN SOLOMON ASSOCIATION
全国ソロモン会



イージス艦こんごう後援会
 会長 葛城 裕
 金剛山葛木神社宮司
 大阪奈良県人会副会長
 〒585-0051 大阪府南河内郡千早赤阪村千早1009-2
 TEL 0721-74-0005 FAX 0721-74-0101
 Mail kongo1125@gmail.com



海軍倶楽部
 〒611-0002 京都府宇治市木幡南山
 68番地の18 寺川成人方
 電話/FAX (0774)33-7586
 携帯090-8216-5060 寺川



ITAMI HEITAI KAZOKUKAI
 60th anniversary
 (公社)自衛隊家族会
 伊丹自衛隊家族会
 会長 高木 清志
 〒664-0029 兵庫県伊丹市中野北1-5-11
 電話/FAX (072)781-9160
 携帯090-3032-4034
 Mail:jacksparrow.kt@gmail.com



海外・国内旅行
 なにわ観光
 代表 北嶋 修治
 〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋
 五丁目十三番十四号
 電話 06-6633-4111

防衛省に特化したFP
proteger
 代表取締役社長
加藤志伸
 神奈川県横浜市西区北幸2-5-17
 横浜NSビル802
 TEL ... 045-534-3059
 Email ... info@proteger.jp



辻 輝也

限りなく、日本を愛す
アイデンティティ
 新聞アイデンティティ
 主幹 葛目 浩一
 〒651-2135 兵庫県神戸市西区王塚台3-50-2
 TEL/FAX 078-928-2605
 購読料 年3,000円(送料とも)
 ゆうちょ銀行振替口座 番号 0097-1-240208



北海道にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください
とうぶつスル
佐藤 しづ子
 〒064-0805 札幌市中央区南5条西3丁目
 大松ビル2階
 TEL (011)512-8422

くつろぎのひとつを...
 スタンド
バンカー
田中 薫
 呉市中通4-2-3ダイヤモンドビル5F
 ☎ 0823-25-6277



NIGHT IN
YES イエス
赤嶺ひとみ
 〒900-0034 那覇市東町20-16
 タイセイローズビル101
 TEL (098)861-8519
 携帯 (090)3078-5403



おび
白石和子
 〒900-0034 那覇市東町20-18
 ☎(098) 864-2287



スナック
朝 あさ
上原 スミ
 〒900-0034 那覇市東町18番4号
 東町ビル1F
 ☎ (098) 868-0476



和歌山県防衛協会青年部会
幹事・研修委員長
管通和歌山

大亦 崇之

〒649-6245 和歌山県岩出市七二九十二
電話 073361691477
FAX 073361691478

国防を考える会
監事

藤原 正史

国防を考える会
監事

弁護士 土井智也

国防を考える会
顧問

古澤 清

国防を考える会
顧問

加藤 拓



国防を考える会理事
黒田裕樹の歴史講座

黒田 裕樹

行政書士
西山法務綜合事務所
国防を考える会事務局長

西山 夏生

〒550-0013 大阪市西区新町1-8-1 行成ビル5階
電話 0616588599273

自衛官募集相談員
国防を考える会
統括委員長

小山 みどり

国防を考える会
ジョージの政治講座

副会長 **上野崎 讓二**



国防を考える会 副会長
関西千景人會会長
アマフォレストの会幹事
オフィス翔代表

内藤 強志
amanattsu0244@au.com

泉州警船神社(航空神社)宮司
関西翼の会 代表世話人
日本書藝美術院 理事 名誉教授
産経国際書会 無鑑査
国防を考える会 理事

佐藤 暢彦(龍玉)

〒598-0001 大阪府泉佐野市上瓦屋三九二一
電話 07246273900

著者と編集者が二人三脚で本作り

株式会社 **ドニエプル出版**

〒581-0013 八尾市山本町南6-2-29
TEL 072-9226-5134
FAX 072-9221-6893



町中華の店
「ササラ飯店」

京橋/国道1号線沿い
NTT西日本本社ビル斜め前
大阪市都島区東野田町4-8-18
06-6352-6690

Pitfoot整体院
-ピットフット整体院-

健康は土台の足元から
巻き爪、外反母趾、フットケア専門

柔道整復師
中野 雅史

〒540-0025 大阪市中央区徳井町2-2-13
電話：06-6335-9903
メール：fb@1cs.jp

(一社)日本福祉協会委託予防協会
特別会員

WICA ACT
ADVANCED CLEANING TECHNICIS
ACT JAPAN 兵庫

代表 **岡 雅宜**
OKA MASANOBU

〒544-0001 大阪府大阪市生野区新今里4-5-15
TEL 06-6757-2701(代)/FAX 06-6757-1860
携帯 080-3801-6761



国防を考える会理事
即応桜 隊長

佐伯 宗平

国防を考える会 理事
株式会社 **アイデアル**

末永 太郎

〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀一-9-1
肥後橋センタービル2F
電話 06161366700

国防を考える会理事
株式会社 **グリーンエナジー**

山根 寿豊

〒590-0133 堺市南区庭代台一丁十八十四
電話 07272060555

建築工事請負
北野 工藝

〒651-2141 神戸市西区天が岡35-6
kit-kat@gaia.eonet.ne.jp
携帯 080-3866-4695

7世代先まで、綺麗な地球と人々を

酵素玄米ランチカフェ
月曜～金曜11～14時
090-1688-1463

ごはんやゆたか
神戸市兵庫区永沢町3-5-7-103



国防を考える会 理事
「かがやく池田の会」代表

大坪 あつひこ

〒563-0043 大阪府池田市神田一十三三十四
電話 0660533301128

国防を考える会
理事(広報委員長)

東野 耕治

国防を考える会理事
有限会社 **ハヤシスポーツ**

林 博之

〒532-0011 大阪市淀川区西中島四-2-24
チサン第6新大阪310
電話 06619251592

国防を考える会
理事

園田 明雄

国防を考える会
理事

櫻井かをる

行事のご案内

安全保障セミナーを開催!

日時: 令和6年3月3日(日) 13:00~16:00
場所: ホテル プリムローズ 大阪
(Osaka Metro谷町線および中央線「谷町4丁目」駅下車)
講師: 国防を考える会 会長 高橋忠義
演題: 「自衛隊は本当に日本を守れるのか!」
参加費: 会員1,000円、未会員2,000円、
青少年会員・自衛隊員 無料
終了後: 17:00~ 懇親会(希望者のみ)
¥5,000程度の予定
-詳しくは同封のチラシをご参照ください-

研修旅行のご案内

国防会初の研修旅行は、当初予定をしていました1月の「第1空挺団降下始め」を部隊の都合上取り止めとし、改めて3月9日、10日の日程で「和歌山3部隊研修 陸海空自衛隊とエルトゥールル号」と題し実施します。宿泊は白浜温泉です。皆様奮ってご参加ください。未会員の方も大歓迎です。
-詳しくは同封のチラシをご参照ください-

「第2回国防を考える会定期総会」 記念講演 予告

日時: 令和6年4月28日(日) 10:30~
場所: KKRホテル大阪
講師に裏千家 千玄室大宗匠をお迎えします。
詳細は「雉とさくら」第5号にてお知らせします。

後編 編集

今年(令和6年=2024年)は昭和29(1954)年に自衛隊が誕生してから70周年の節目です。冷戦終結後の世界情勢の様々な変化によって自衛隊が世界を舞台に活躍するようになると同時に、我が国における数々の災害において、なくてはならない貴重な存在でもあります。台湾有事の危機など安全保障が揺らぐ昨今なればこそ、我が国の誇りである自衛隊の皆様へ深く感謝するとともに、国民一人ひとりが国防への意識をしっかりと持つ一年でありたいですね。国防は最大の福祉です。

(理事 黒田裕樹 記)

私たちとともに自衛隊の活動を支援し日本の国防について真剣に考えていただける仲間を大募集中です。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。https://kokuboukai.com



入会案内

会員種別について

種別	会費
正会員	本会の目的に賛同して入会した個人 3,000円/1口
賛助会員	正会員のうち、特に賛助会費をもって本会を支援する個人 10,000円/1口
法人会員	本会の目的に賛同して入会した法人又は団体 20,000円/1口
青少年会員	正会員のうち、16歳以上33歳未満の個人 1,000円/1口

※1月~3月にご入会いただいた方は当年度を無料とし、入会時にいただいた会費は翌年度会費に充当します。

法人会員様のご紹介

令和5年10月~12月にご入会いただいた法人会員様のご紹介をいたします。(順不同)

- 株式会社淡路屋 様
- 株式会社proteger 様
- 有限会社WILLDESIGN 様
- 光和産業株式会社 様
- 株式会社RES 様

☆当会へのご支援、誠にありがとうございます!!

アライアンスパートナー募集!!

志を同じくする多くの自衛隊支援団体は、皆で協力団結することで、より強固な力となり、より強く自衛隊を支援することができると考えております。当会では、共に自衛隊支援に尽力いただけるアライアンスパートナーを募集しております。

アライアンスパートナー様のご紹介

令和5年に当会のアライアンスパートナーにご登録いただいた団体様をご紹介します。(順不同)

- 大阪護国神社
- 近畿偕行会
- 関西翼の会
- 海上自衛隊を励ます会
- 市民と海上自衛隊の集い
- 自衛隊摂津協力会
- イービス艦こんごう後援会
- NPO法人 希望の居場所
- (公社)自衛隊家族会 東大阪・大東市地区会